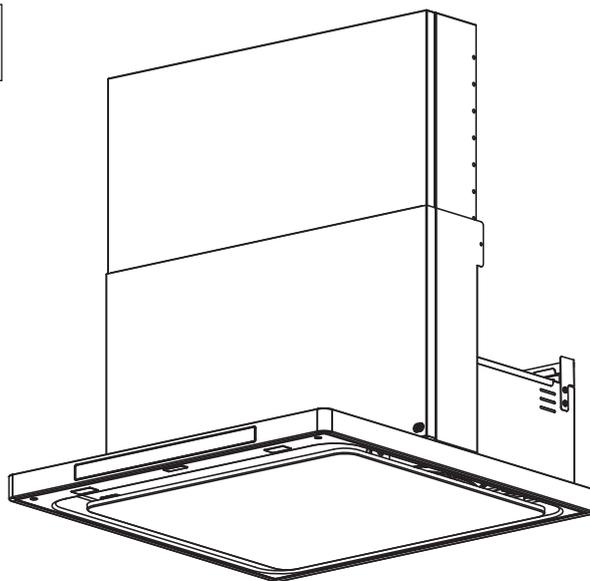


スリム型レンジフード

取扱説明書 保証書付

品名コード

	60cm幅	75cm幅	90cm幅
換気連動システムなし	NFG6S21MBA NFG6S21MSI	NFG7S21MBA NFG7S21MSI	NFG9S21MBA NFG9S21MSI
換気連動システムあり	NFG6S22MBA NFG6S22MSI	NFG7S22MBA NFG7S22MSI	NFG9S22MBA NFG9S22MSI



換気連動システム(レンジフード連動)

レンジフード連動機能付調理機器との組み合わせにより、調理機器と連動させることができます。適応する調理機器は販売店に相談してください。

このたびは、ノーリツのレンジフードをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使いかたをされると、著しく寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があれば販売店または、弊社窓口にお問い合わせください。

もくじ

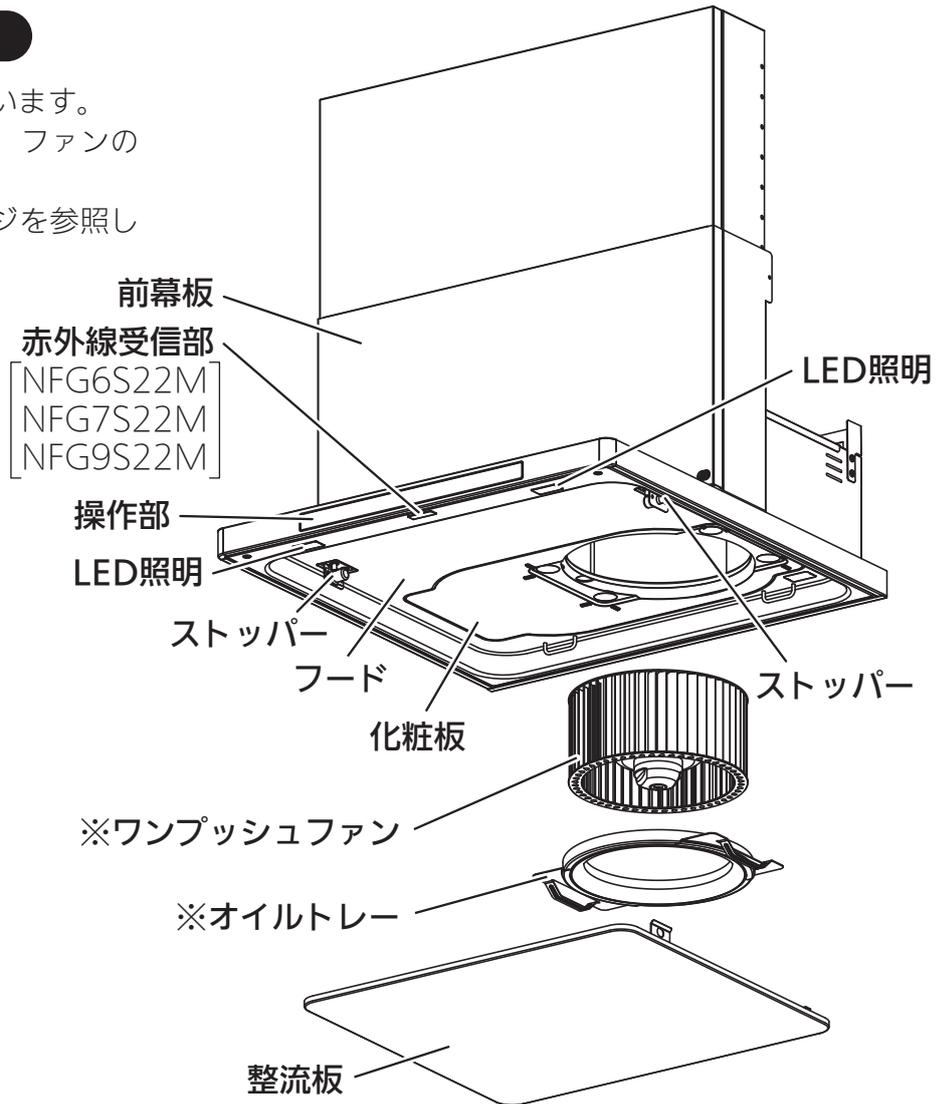
1. 使用前に	
各部のなまえと機能について	1
安全上のご注意	3
2. 使いかた	
使いかた	7
換気連動システム	10
ユーザー設定について	11
3. 点検・お手入れ・他	
お手入れ	14
故障かな?と思ったら	21
仕様/アフターサービス	23
長期使用製品安全表示制度について	24
保証書	26

各部のなまえと機能について

本体

- ・イラストは、左排気仕様で説明しています。右排気仕様の場合は、化粧板の開口、ファンの位置が左右逆になります。
- ・操作部のなまえについては、7ページを参照してください。

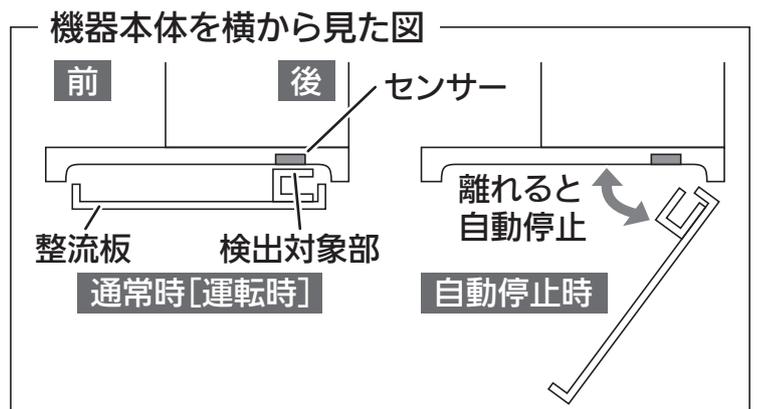
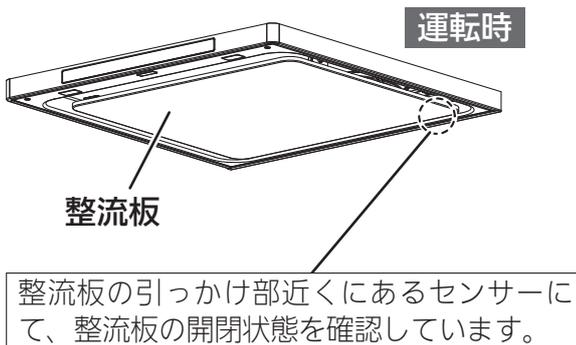
※ワンプッシュファン、オイルトレイにはフッ素ナノコートが施されており、表面に付着した油を水滴状に弾くことで、お手入れがしやすくなっています。(NFG6S22M、NFG7S22M、NFG9S22Mのみ)



便利機能

●自動停止機能

- ・運転中に整流板を外すと、自動で運転を停止します。
ブザー音『ピーピーピー…』(約10秒間)と風量表示部の風量「中」位置の点滅でお知らせします。
(停止中に整流板を外した場合は、ブザー音『ピピピッ』と風量表示部の風量「中」位置の点滅でお知らせします。)
ただし、LED照明が点灯している場合は、消灯しません。
※自動停止後もファンが止まるまでに約40秒かかります。
※整流板を外したままでも、お手入れスイッチ、照明スイッチ、キッチンタイマースイッチは操作可能です。
※ブザー音および風量表示部の点滅お知らせ中に整流板を取り付けた場合、お知らせは停止します。
※整流板取り付け時、運転は自動で再開しません。
- ・整流板取り付け時に、整流板が正しくストッパーに取り付けられていないと風量表示部の点滅は停止せず、運転することができません。



便利機能(続き)

●操作部スイッチロック

- ・運転や照明などのスイッチ操作を受け付けないようにできます。(15ページ参照)
- ・安全な状態で操作部のお手入れができます。
 - ※【ロック】設定時は、全てのスイッチを受け付けません。
 - ただし、ロック中でも整流板を外した場合は、自動停止機能のお知らせを行います。

●お手入れサイン

- ・オイルトレイ、ワンプッシュファンのお手入れ時期を操作部のお手入れサインランプの点灯でお知らせします。
- ・運転の積算時間(設定時間)に達するとお知らせします。
 - ※お手入れサインランプの点灯時期を変更することができます。(12ページ参照)

●LED照明調光・調色設定機能

- ・お好みに合わせてLED照明の明るさや色味を変更できます。(12ページ参照)

●換気運転切り忘れ防止機能

- ・最後に操作したときから、約5時間後に運転を自動で停止します。
 - ※常時換気運転中は、停止しません。

●LED照明切り忘れ防止機能

- ・LED照明が点灯したときから、約5時間後に照明を自動で消灯します。
 - ※消灯までの時間を変更することができます。(12ページ参照)
 - ※設定時間によっては、調理中に消灯することがあります。

●運転記憶機能

レンジフード連動機能付調理機器による連動操作時は、前回使用時の運転を記憶して開始します。
(10ページ参照)
(NFG6S22M、NFG7S22M、NFG9S22Mのみ)

■風量の記憶

前回運転時の風量をレンジフードが記憶します。
調理機器を点火(加熱)操作すると、自動で前回運転終了時の風量で開始します。
※いつも同じ風量で開始することができます。

■タイマーの記憶

前回使用時のタイマー設定時間をレンジフードが記憶します。
調理機器を消火(切)操作すると、自動で前回運転終了時のタイマー設定時間で開始します。
※いつも同じタイマー時間で停止することができます。
※タイマー運転の**解除**は、記憶しません。

●キッチンタイマー

調理時の補助機能として、カウントダウンタイマー機能、カウントアップタイマー機能が使用できます。
(9ページ参照)

■カウントダウンタイマー

設定した時間からカウントダウンを行い、設定時間に達するとブザーでお知らせします。

■カウントアップタイマー

カウントをスタートしてからの経過時間が分かります。

安全上のご注意 (必ずお守りください) ①

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください

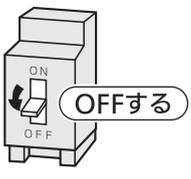
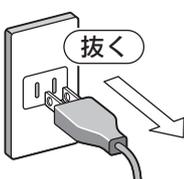
使用される方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しく使用してください。

■危害・損害の程度による内容の区分

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意、禁止内容の絵表示

 必ず守る	 アースする	 禁止	 水ぬれ禁止
 ぬれ手禁止	 分解禁止	 接触禁止	

 警告	
<p> 必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く 火災の原因になります。 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> コンセントや配線器具の定格を超える接続はしない たこ足配線などで定格を超え、発熱し火災の原因になります。 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ガス漏れの際は、スイッチを入れたり切ったりしない 引火し、ガス爆発の原因になります。
<p> 水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> モーターやスイッチなどの電気部品に洗剤や水をかけない ショートや感電の原因になります。 	<p> 分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 絶対に分解したり、修理・改造はしない ※修理は販売店、工事店、または弊社窓口に相談してください。 火災・感電・けがの原因になります。
<p> 必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> お手入れの際は、必ずスイッチを【ロック】設定にする(15ページ参照) 電源プラグを抜くか、機器用の屋内ブレーカーを切る 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。
<p> ぬれた手で触らない</p> <ul style="list-style-type: none"> 感電やけがの原因になります。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>OFFする</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>抜く</p> </div> </div>	<p> アースする</p> <ul style="list-style-type: none"> アースを確実に取り付ける 故障や漏電のときに感電する原因になります。アースの取り付けは販売店に相談してください。

警告

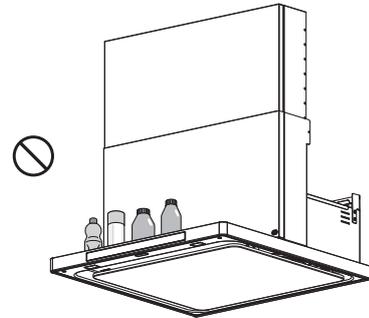


- 調理中、油に火がついたときは運転を止める

火の勢いがより強くなり、火災の原因になります。



- レンジフードの上に物を置かない
落下してけがをしたり、火災や故障の原因になります。



- 炎のあがる調理はしない
レンジフードの動作により、炎の勢いが強くなり火災の原因になります。



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火し、火災に至る原因になります。



- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグを抜くか機器用の屋内ブレーカーを切る
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



- 電源コードをキズつけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

注意



- 本体に異常な振動が発生したときは使用しない
機器や部品の落下により、けがの原因になります。



- 照明を直接見ない
目がくらんだり、傷めたりする原因になります。



- 調理中は、整流板や周辺の部品に手を触れない
高温になるため、やけどやけがの原因になります。



- フード本体にぶら下がったり、もたれたりしない
落下して、けがの原因になります。



- お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する
金属部品などの切り口や本体の突起、角などでけがの原因になります。



- お手入れは、整流板やファン、オイルトレイなどの部品が十分冷めてから行う
やけどの原因になります。



- お手入れの際は、換気連動システム(レンジフード連動)に対応したレンジフード連動機能付調理機器を操作しない
けがの原因になります。



- お手入れの際、ファンやオイルトレイなどの部品を落とさないように両手でしっかりと支える
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。

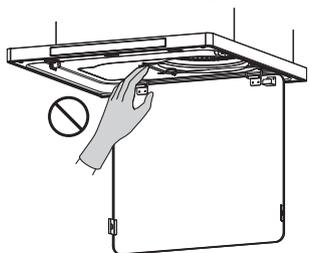
安全上のご注意 (必ずお守りください) ②

⚠️ 注意



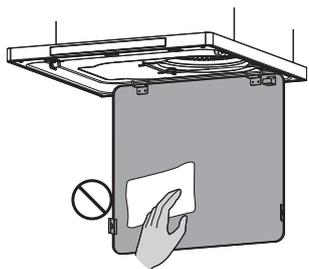
接触禁止

- ・ 運転中や停止後、ファンが回転している間は、ファン、オイルトレイなどの中に指や物を入れない
けがの原因になります。



禁止

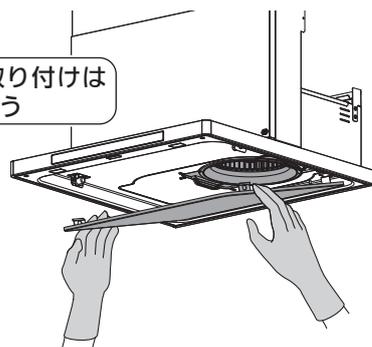
- ・ 整流板を本体から取り外さずにぶら下げた状態ではお手入れをしない
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。



必ず守る

- ・ お手入れの際に外した整流板やファン、オイルトレイなどの部品の取り付けは確実に
行う
落下により、けがの原因になります。

部品の取り付けは
確実に
行う



お願い

- 調理機器を使用するときは、必ずレンジフードを運転してください。

運転しないとレンジフード内の温度が上がり、機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

- 調理機器の空だきは絶対にしないでください。

機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

- IHクッキングヒーター(電気コンロ)使用时、レンジフードがあたたまりにくい
ため、結露が生じる場合があります。

とくに冬期など気温が低い状況では結露しやすくなりますので、こまめにふき取ってください。

- 赤外線受信部と照明器具を近づけすぎない
てください。

照明器具が赤外線受信部から1m以内に設置された場合、換気連動システムが正常に動作しないことがあります。

- レンジフード運転時は、十分な給気を確保
してください。

給気が不足すると、換気性能が低下したり、レンジフードに異音・振動が発生する原因になります。
とびらが開きにくくなる・すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。

- グリル付の調理機器と合わせて使用する
場合、グリル排気口から出る排気によって、壁
パネルが結露することがあります。

結露した場合は、ふき取って使用してください。

- 運転中に電源プラグを抜いたり、ブレーカーを
切らないでください。

突然通電が遮断されると、お手入れサインを正しくお知らせできなくなります。

お願い

■LED照明を点灯しているときに、近くでテレビやラジオを使用すると、雑音が入る場合があります。その際はテレビやラジオを遠ざけるか、またはテレビやラジオの向きを変えてください。

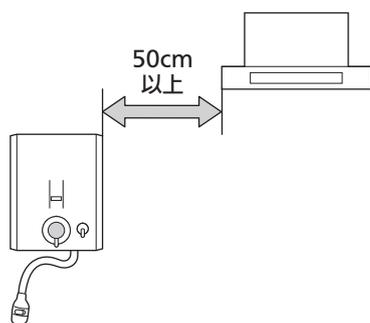
■エアコン、扇風機などの風が直接当たらないようにしてください。

風の影響で吸い込みが悪くなります。

■湯沸器はレンジフードから50cm以上離してください。

レンジフードの下部には湯沸器を絶対に取り付けしないでください。

機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

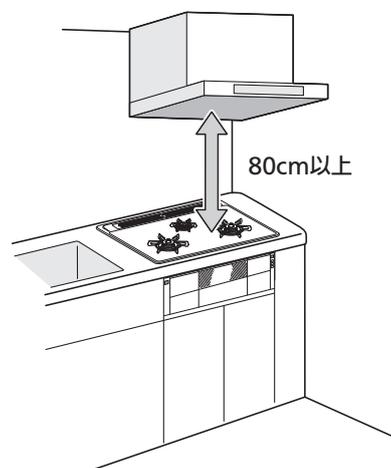


■気温が低いときに使用されるとレンジフードの表面が結露することがあります。

結露した場合は、ふき取って使用してください。

■調理機器の真上、80cm以上に取り付けてあるか確認してください。

火災予防のため、レンジフードの下端から調理機器の上端まで80cm以上（調理機器が防火性能評定品の場合は、60cm以上）が必要です。



■ワンプッシュファンを取り外した状態で、レンジフードを運転しないでください。

機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

使いかた①

運転前のお願い

整流板を軽く手で上下に動かし、確実に取り付けられていること、ストッパーがはまっていることを確認してください。
※確実に取り付けられていない場合、自動停止機能が作動し、風量表示部の風量「中」位置が点滅して運転・風量を押しても、操作を受け付けません。(照明スイッチ、キッチンタイマースイッチ以外の操作)

操作部



運転・風量スイッチ

照明スイッチ

常時換気スイッチ

キッチンタイマー

切スイッチ・ロック

タイマースイッチ

お手入れスイッチ

キッチンタイマースイッチ

※保護シートが貼ってある場合があります。使用する際には取り外してください。

切スイッチ・ロック

- ・運転を停止します。
- ・スイッチ操作を受け付けないようにします。

○切スイッチを押す。



押す

ピー

※運転が停止したことを確認してください。

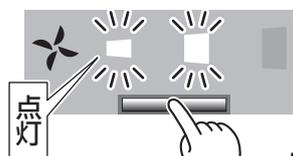
ロックするとき

※3秒以上長押しすると全てのスイッチを【ロック】します。(15ページ参照)

運転・風量スイッチ

- ・運転を開始します。
- ・風量を切り替えます。

○運転・風量スイッチを押す。



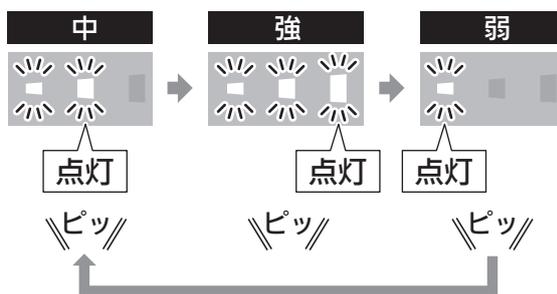
押す

ピッ

※前回運転の風量で開始します。

※レンジフード連動機能付調理機器を使用する場合は、10ページを参照してください。
(NFG6S22M、NFG7S22M、NFG9S22Mのみ)

※押すたびに、風量を切り替えることができます。



風量	
弱	静かに運転したいとき (油煙の少ないとき)
中	通常の運転の時
強	早く換気したいとき (油煙の多いとき)

タイマースイッチ

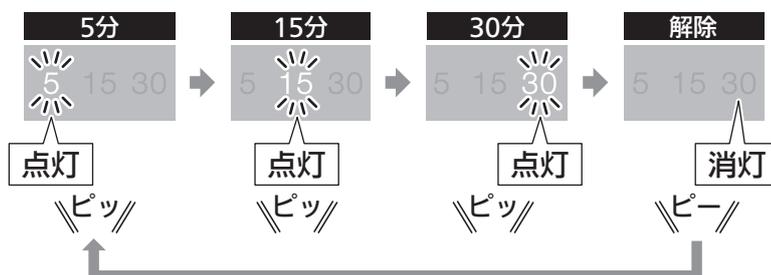
- ・運転中にタイマー設定することができます。
- ・設定時間が経過すると運転を停止します。

○タイマースイッチを押す。



※前回のタイマー設定時間で開始します。
 [前回のタイマー設定時間の記憶は、
 タイマー設定による運転停止時に行います。]

※押すたびに、タイマー設定を切り替えることができます。



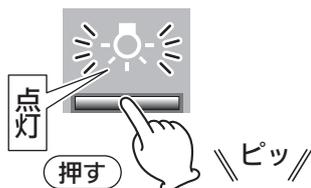
※照明のタイマー設定はできません。
 ※タイマー設定が**解除**の場合でも、約5時間後に運転を自動で停止します。
 ※レンジフード連動機能付調理機器を使用する場合は、10ページを参照してください。

照明スイッチ

- ・LED照明の点灯 / 消灯をします。

LED照明を点灯するとき

○照明スイッチを押す。



LED照明を消灯するとき

○照明スイッチを押す。



※レンジフード連動機能付調理機器を使用する場合は、10ページを参照してください。

お手入れスイッチ

- ・オイルトレイ、ワンプッシュファンのお手入れ時期をお手入れサインランプの点灯でお知らせします。(15ページ参照)

お手入れサインランプを解除するとき

○お手入れスイッチを押す。



常時換気スイッチ

- ・調理後、住宅の換気など、連続運転することができます。
- ・常時換気は風量運転(風量「弱」)よりも少ない風量で換気したいときにも使用できます。

常時換気を行うとき

○常時換気スイッチを押す。



常時換気を停止するとき

○常時換気スイッチを3秒以上長押しする。



※運転・風量スイッチによる風量運転が優先されます。
 ※切スイッチにて運転中の風量運転を停止すると、常時換気に戻ります。
 ※建築基準法による住宅の常時換気を行う設備としても使用できます。

使いかた②

キッチンタイマースイッチ

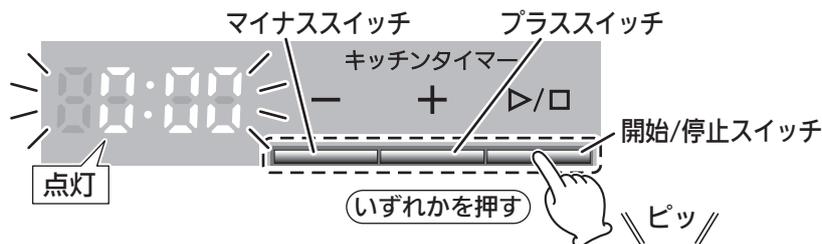
- ・調理時間のめやすとして使用できる補助機能です。
- ・目的に応じて、スタートしてからの経過時間がわかる「カウントアップタイマー機能」と、設定した時間になると、ブザー音でお知らせする「カウントダウンタイマー機能」を使用できます。

キッチンタイマーを使用するとき

○タイマー表示部が消灯しているときに、開始/停止スイッチ、プラススイッチ、マイナススイッチのいずれかを押しとタイマー表示部に「0:00」が点灯します。

※ユーザー設定で前回使用したカウントダウンタイマーの設定時間を記憶する設定に変更している場合は、前回設定した時間を表示します。(13ページ参照)

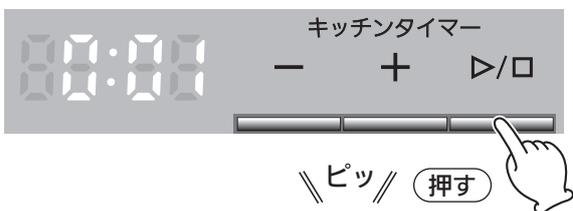
※約1分間操作をしないで放置するとタイマー表示部は消灯し、キッチンタイマーは終了します。



<カウントアップタイマー>

開始するとき

○タイマー表示が「0:00」のときに、開始/停止スイッチを押すと、1秒ずつカウントアップを開始します。



終了するとき

○カウントアップ中に、開始/停止スイッチを押すと、タイマー表示が「0:00」になり、終了します。

カウントアップが「99:59」に達すると、カウントは停止します。
※開始/停止スイッチで消灯します。

<カウントダウンタイマー>

開始するとき

- プラスもしくはマイナススイッチを押して、好みの時間に設定します。
 - ※1分単位で99分まで設定が可能です。
 - ※長押しすると、早送りできます。
 - ※タイマー設定時に約1分間操作しないで放置すると、タイマー表示は消灯し、キッチンタイマーを終了します。
- タイマー設定後、開始/停止スイッチを押すと1秒ずつカウントダウンを開始します。
- 設定時間になり、タイマー表示が「0:00」になると、ブザー音でお知らせします。
 - ※ユーザー設定でカウントダウン終了後に自動的にカウントアップタイマーに移行させることができます。(13ページ参照)

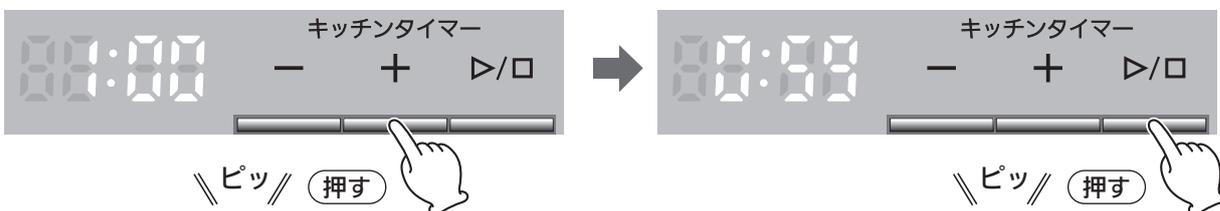
ブザー音を停止するとき

○カウントダウン終了のブザー音は開始/停止スイッチを押すことで停止します。

ブザー音は鳴り続けると、10秒後に自動で停止し、キッチンタイマーは終了します。
※再び、ブザー音が鳴ることはありません。

途中で終了するとき

○カウントダウン中に、開始/停止スイッチを押すと、タイマー表示が「0:00」になり、終了します。

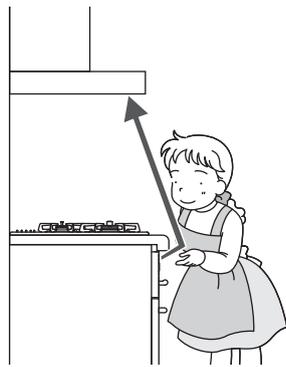


換気連動システム

レンジフード連動機能付調理機器を使用する場合 (NFG6S22M、NFG7S22M、NFG9S22Mのみ)

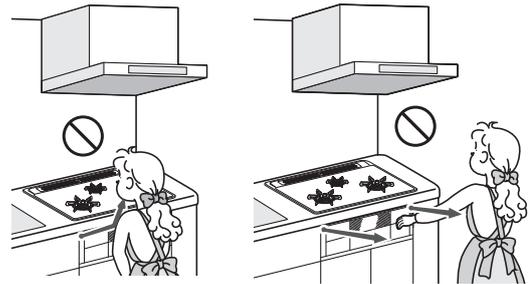
■調理機器との連動

- ・調理機器から送信される赤外線信号をレンジフードが受信し、自動的に運転や停止を行います。
- ・調理機器から約20～40cm離れ、機器の正面に立って操作してください。



機器の正面に立って操作する

ご注意いただきたいこと



頭や手でさえぎらない

離れて操作しない

レンジフードの動作 (連動運転)	レンジフード側で可能な操作 (手動運転)
調理機器を点火(加熱)操作すると、前回使用時の風量で運転を開始します。 (工場出荷時は風量「中」で運転開始) ※1	運転・風量スイッチ：風量切替 切スイッチ：運転停止 照明スイッチ：照明の入/切 タイマースイッチ：タイマー設定時間の切替
調理機器を消火(切)操作すると、前回使用時のタイマー設定時間で、タイマー運転を開始します。 (工場出荷時は[5分]) ※2、※3 ・前回使用時のタイマー設定時間の記憶は、タイマー運転停止時に行います。 ・タイマー運転の 解除 は、記憶しません。	

- ※1：調理機器によっては、コンロやグリルの使用状況(使用数)により、風量が自動で切り替わります。また、施工時の試運転で操作するため、工場出荷時の運転から変わっている場合もあります。
- ※2：調理機器の使用中でも、換気運転の開始から5時間でレンジフードは停止します。
- ※3：調理機器の消火(切)操作をした際に、タイマー設定に切り替わり、タイマー設定時間経過後、停止します。
 ※タイマー設定の**解除**は、タイマースイッチを押して**解除**に切り替えてください。
 すぐに運転を止めるには、切スイッチを押して終了してください。

- ・対応する調理機器はNECフォーマットの赤外線信号(38kHz)を発信する機種に限定されます。詳しくは調理機器メーカーにお問い合わせください。
- ・レンジフードがロック状態では、調理機器のスイッチを操作しても『ピピー』とブザー音が鳴り、運転を開始しません。ロックを解除してください。(15ページ参照)

ユーザー設定について①

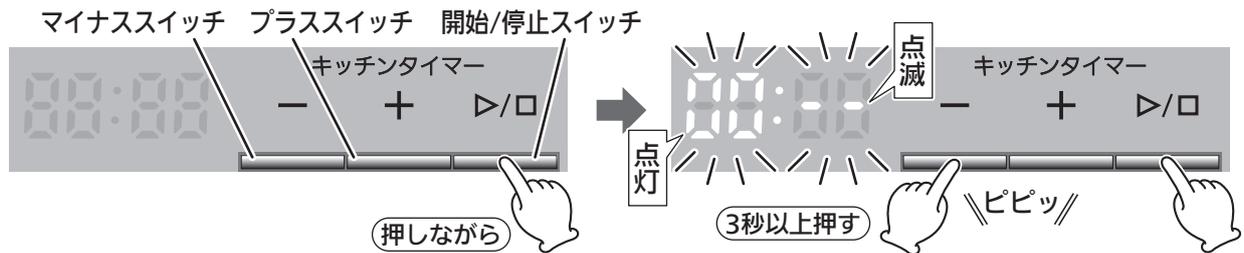
・スイッチ操作音やお手入れサインランプの時間など、ユーザー設定の項目(12~13ページ)を工場出荷時の設定から、お好みの設定に変更することができます。

ユーザー設定の操作手順

- ◎換気運転、キッチンタイマーを停止した状態にする。
- ◎ロック機能は解除する。
- ◎整流板は機器に取り付けた状態にする。

1 設定準備をする

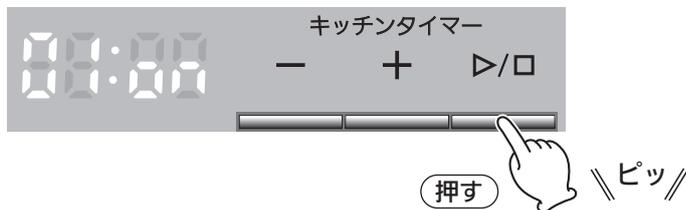
- キッチンタイマーの開始/停止スイッチを押しながら、マイナススイッチを3秒以上押ししてください。
※タイマー表示部に「00(項目番号)：--(設定)」が表示されます。



2 変更する項目を選択する

- 開始/停止スイッチを押し、変更したい項目番号を選択してください。
※押すごとに、「00」→「01」→「02」…→「12」→「01」…と切り替わります。

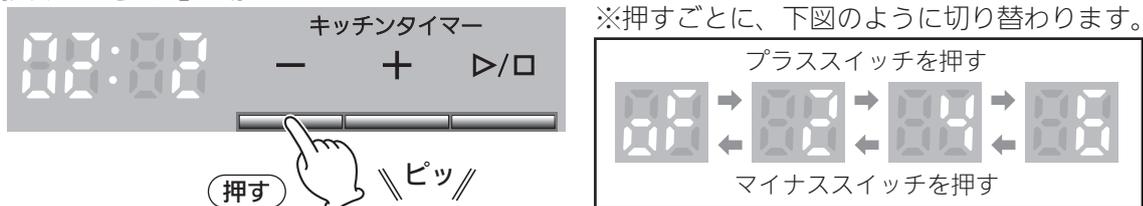
例)項目番号「01」の場合



3 設定内容を選択する

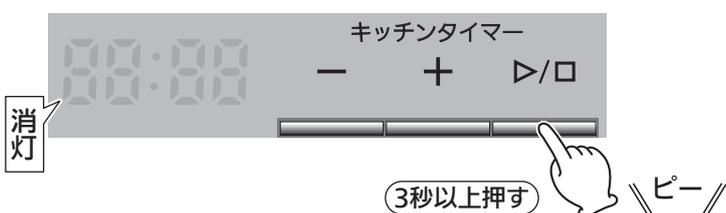
- マイナススイッチ、プラススイッチを押し、変更したい設定を選択してください。

例)項目番号「02」の場合



4 設定を確定する

- 開始/停止スイッチを3秒以上押し、設定を確定してください。
※最後の操作から約10分経過すると、設定が確定し、消灯します。



※ユーザー設定操作中に風量スイッチ、常時換気スイッチを押した場合や赤外線通信で換気運転を開始させる信号を受信した場合は、ユーザー設定モードを終了し、換気運転を開始します。

ユーザー設定の設定内容一覧

項目番号	項目	説明	設定	設定内容
01	スイッチ操作音	スイッチ操作音の有無を設定できます。 ・スイッチ操作音が必要ない場合は、操作音を消すことができます。(音量を変更する場合は項目番号12)	oF	操作音なし
			on	操作音あり (工場出荷時)
02	お手入れサインランプの点灯時期	お手入れサインランプの点灯時期を変更することができます。 ・オイルトレイ、ワンプッシュファンのお手入れ時期を操作部のお手入れサインランプの点灯でお知らせします。 ・運転の積算時間が[設定時間]に達するとお知らせします。3カ月に1度(約90日)のお手入れをめやすとして、お手入れサインが点灯します。 ※お手入れサイン点灯時期の3カ月はめやすであり、毎日の使用時間により運転の積算時間が変わるため、実際の点灯時期は異なる場合があります。 ・お手入れサイン点灯時期の設定時間はお客さまの1日の使用時間から、設定することができます。お客さまの使用状況に合わせて、設定時間を変更してください。 ※設定変更後は、運転の積算時間がリセットされます。	oF	点灯させない
			2	約198時間(工場出荷時)
			4	約396時間
			6	約594時間
03	LED照明切り忘れ防止機能	LED照明切り忘れ防止機能の自動停止時間を変更することができます。 ・照明の消灯を忘れたときでも[設定時間]に達すると自動で消灯します。 ※最後に点灯したときからの時間が[設定時間]に達すると自動で消灯します。 ※設定時間によっては、調理中に照明が消灯することがあります。 ※電源OFF後も継続してレンジフードを使用する場合は、照明スイッチを押して点灯してください。	1	約1時間後
			2	約2時間後
			3	約3時間後
			4	約4時間後
			5	約5時間後(工場出荷時)
04	照明連動 (調理機器操作時)	調理機器の点火・消火操作に合わせて、照明の点灯/消灯を設定ができます。 ※レンジフード連動機能付調理機器のみ	oF	照明連動しない(工場出荷時)
			P1	点火時点灯、消火時消灯
			P2	点火時点灯、消火時消灯しない(手動消灯もしくはLED照明切り忘れ防止機能に合わせて消灯)
05	照明連動 (運転停止時)	切スイッチによる運転停止時に、照明の自動消灯の有無を設定できます。	oF	照明連動しない(工場出荷時)
			P1	照明連動する
06	照明の調色	照明を調色することができます。 キッチンの環境に合わせて、照明の調色をお好みで設定することができます。	C1	昼白色(工場出荷時)
			C2	温白色
			C3	電球色
07	照明の調光	照明を調光することができます。 キッチンの環境に合わせて、照明の調光をお好みで設定することができます。	L1	暗い
			L2	ふつう
			L3	明るい(工場出荷時)

ユーザー設定について②

ユーザー設定の設定内容一覧(続き)

項目番号	項目	説明	設定	設定内容
08	自動カウントアップ タイマー	カウントダウンタイマーが「0:00」に達した 後、自動的にカウントアップタイマーを開始さ せることができます。	oF	自動カウントアップしない (工場出荷時)
			on	自動カウントアップする
09	カウントダウンタイマー の設定値の記憶	前回使用したカウントダウンタイマーの設定値 を記憶することができます。	oF	記憶しない(工場出荷時)
			on	記憶する
10	カウントダウンタイマー 終了の報知音	カウントダウンタイマーが「0:00」に達した時 に報知するブザー報知音の種類を変更するこ とができます。 ・レンジフード周辺でご使用の他製品のブザー報 知音に合わせて、設定音を変更することができ ます。	b1	ピピピピ…
			b2	ピピッ、ピピッ…
			b3	ピピピッ、ピピピッ…(工場出荷時)
			b4	ピー、ピー…
11	カウントダウンタイマー ブザー報知時間	カウントダウンタイマーが「0:00」に達した時の ブザー音の報知時間を変更することができます。 ※報知時間に達してブザー報知が鳴り止んだ 後、再びブザー報知は行いません。	J1	5秒
			J2	10秒(工場出荷時)
			J3	30秒
			J4	1分
			J5	10分
12	スイッチ操作音量 ブザー音量	スイッチ操作音およびブザー報知の音量を変更 することができます。	Lo	小
			Hi	大(工場出荷時)

お手入れ ①

警告



必ず守る

- お手入れの際は、必ずスイッチを【ロック】設定にする(15ページ参照)
- 電源プラグを抜くか、機器用の屋内ブレーカーを切る



ぬれ手禁止

- ぬれた手で行わない
感電やけがの原因になります。



水ぬれ禁止

- モーターやスイッチなどの電気部品に洗剤や水をかけない
ショートや感電の原因になります。

注意



必ず守る

- お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する
金属部品などの切り口や本体の突起、角などでけがの原因になります。



接触禁止

- 運転中や停止後、ファンが回転している間は、ファン、オイルトレイなどの中に指や物を入れない
けがの原因になります。



必ず守る

- お手入れの際は、整流板やファン、オイルトレイなどの部品が十分冷めてから行う
やけどの原因になります。



必ず守る

- お手入れの際に外した整流板やファン、オイルトレイなどの部品の取り付けは確実に
落下により、けがの原因になります。

お手入れ洗剤・道具などについて

使ってよい	 スポンジたわし  やわらかい布  やわらかい歯ブラシ  台所用中性洗剤	
 使ってはいけません	キズの原因になるもの  ナイロンたわし  クレンザー  亀の子たわし  みがき粉  金属たわし  硬いブラシ  スポンジたわし裏面	※部品・塗装の表面にキズがつき、はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。 ※研磨剤などがワンプッシュファンの中に入り、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。
	変質の原因になるもの  漂白剤、酸性洗剤、アルカリ性洗剤  シンナー、ベンジン、アルコール  弱酸性洗剤、弱アルカリ性洗剤	※部品、塗装の表面が変質し、はがれ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。 ※ワンプッシュファンが変質し、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。 ※食器洗い乾燥機で高温洗浄することにより、変色や変質し、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。
	キズ、変質の原因になるもの  歯みがき粉  クリームクレンザー  重曹	※部品、塗装の表面が変質し、キズ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。 ※研磨剤などがワンプッシュファンの中に入り、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。
	故障の原因になるもの  スプレー式洗剤	※直接かけて使用すると機器内部に洗剤が入り、故障の原因になります。必ずやわらかい布やスポンジたわしなどに含ませてから使用してください。
	火災の原因になるもの  可燃性スプレー、浸透液、潤滑剤	※引火するので、絶対に使用しないでください。

お手入れ②

お手入れするときのお願い

- 部品の変色、変質、変形防止のため、高温(手を洗えない温度)の湯で、つけ置き洗いや食器洗い乾燥機の使用などはしないでください。
- 早めにお手入れしてください。
※汚れを長期間放置すると汚れが落ちにくくなったり、部品が外れなくなったりすることがあります。
- お手入れするときは調理をやめ、鍋などはレンジフードの下に置かないでください。
- お手入れするときに調理機器の点火ボタンに身体が触れないように注意してください。
(点火ボタンにロック機能があるものは、ロックをしてからお手入れする。)
- 高いところでの作業は、足元に十分注意してください。
- ワンプッシュファンを取り外した状態で、レンジフードを運転しないでください。
※機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

お手入れする前に

■操作部スイッチのロック設定

お手入れなどで誤動作しないために、スイッチを受け付けないようにすることができます。

設定方法：切スイッチを3秒以上長押しすると、『ピピピッ』とブザー音が鳴り、【ロック】状態になります。☹️マークが点灯します。

解除方法：切スイッチを3秒以上長押しすると、『ピー』とブザー音が鳴り、【ロック】が解除されます。☹️マークが消灯します。

※運転中や照明点灯中に切スイッチを3秒以上長押しした場合、運転が停止し、照明が消灯されて【ロック】設定になります。



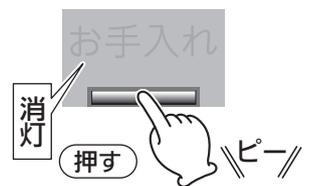
お手入れサインランプが点灯したとき

※お手入れサインランプが点灯したら、整流板・オイルトレイ・ワンプッシュファンのお手入れをしてください。(お手入れ方法は、17～20ページを参照してください。)

○整流板・オイルトレイ・ワンプッシュファンのお手入れ後、お手入れサインランプの消灯を行う。
※お手入れするだけでは、お手入れサインランプは消灯しません。

解除方法：お手入れスイッチを押すと、『ピー』とブザー音が鳴り、お手入れサインランプが消灯します。

※運転の積算時間はリセットされ、お手入れ時期のカウントを最初から行います。



お手入れサインランプ点灯前にお手入れするとき

※汚れ具合は、使用状況によって異なりますので、お手入れサインランプが点灯する前でもこまめに
お手入れしてください。(お手入れ方法は、17～20ページを参照してください。)

○整流板・オイルトレイ・ワンプッシュファンのお手入れ後、お手入れサインランプのリセットを行う。
※お手入れするだけでは、お手入れサインランプはリセットしません。

解除方法：お手入れスイッチを3秒以上長押しすると、『ピー』とブザー音が鳴ります。

※運転の積算時間はリセットされ、お手入れ時期のカウントを最初から行います。



日常のお手入れ

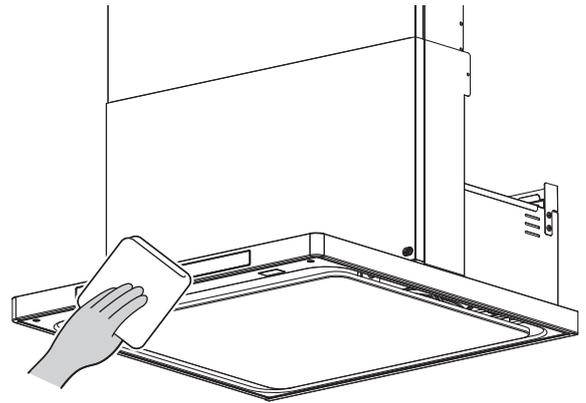
お手入れのめやす：使用の都度

お手入れ方法

整流板

水分を含ませたスポンジ、ふきんなどで表面の汚れをふき取る。

(がんこな汚れのお手入れ方法は、17ページを参照してください。)



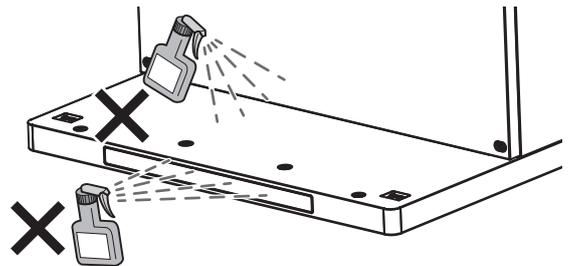
レンジフード本体

ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取り、からぶきする。

警告

・操作部や操作部の上の天面に直接液体洗剤や水をかけない

天面ふたの内部の電気部品に水(液体)が入り、ショートや感電の原因になります。



LED照明のお手入れ・赤外線受信部(NFG6S22M、NFG7S22M、NFG9S22Mのみ)

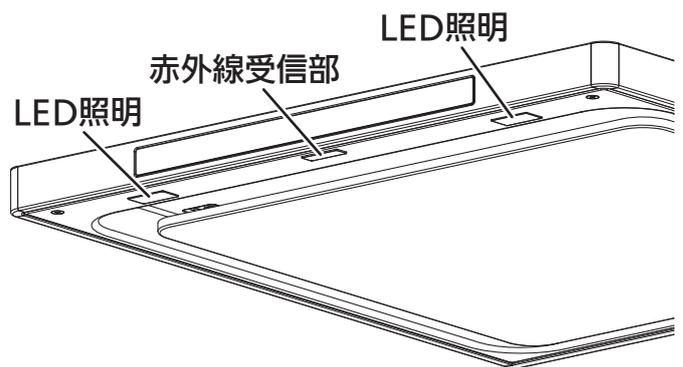
お手入れ方法

○台所用中性洗剤をぬるま湯に薄めて、浸した布で油汚れをふき取る。

その後、洗剤が残らないように、水で湿らせた布で洗剤をよくふき取る。

油汚れを放置すると受信性能が低下します。

※レンジフード連動機能付調理機器を使用する場合は、調理機器側の送信部の汚れもふき取ってください。



お手入れ③

整流板のお手入れ

- ・汚れが気になる場合は、ご使用の都度お手入れしてください。

お手入れのめやす：3ヶ月に1回程度

取り外しかた

1. 整流板を両手で支え、整流板の左右のストッパーを押してゆっくり外す。
2. 整流板を約20cm開けて奥に押し上げ、整流板の引っかけ部(奥2カ所)を取り外す。

お願い

- ・整流板がオイルトレイに当たらないようにしてください。
- ※オイルトレイに当たると、オイルトレイが落下するおそれがあります。

※必ず左右同時に取り外してください。整流板の引っかけ部(奥2カ所)が変形する原因になります。

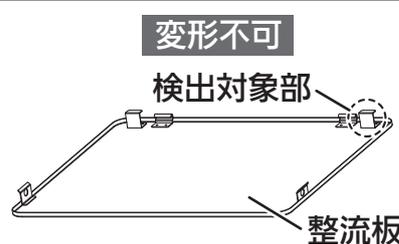
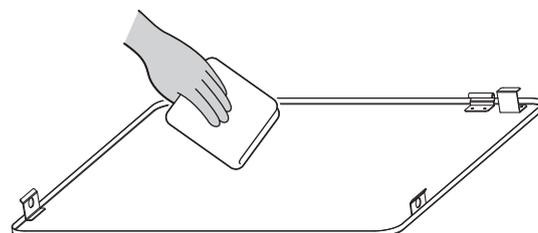
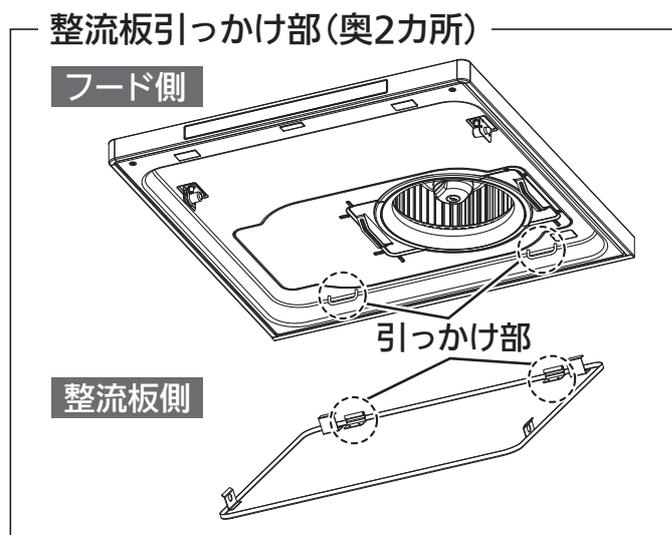
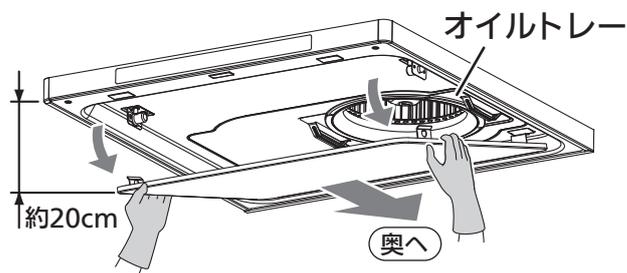
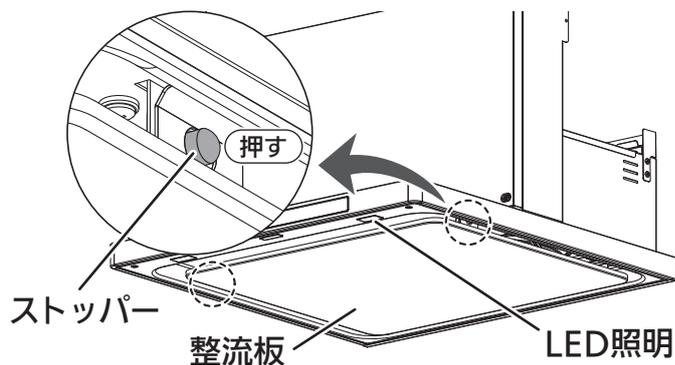
※油や結露水が整流板内にたまっていることがありますので、整流板を取り外すときは内側を確認し、たまった油や結露水をキッチンペーパーなどでふき取ってください。

お手入れ方法

- 水分を含ませたスポンジ、ふきんなどで汚れをふき取る。
- がんだ汚れの場合は、台所用中性洗剤に浸したスポンジ、やわらかい歯ブラシなどで汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

- ・外した整流板は平らな場所でお手入れをしてください。変形・キズの原因になります。
- ※整流板が変形し、正しく取り付けられていないと、自動停止機能が作動し、運転できなくなります。(自動停止機能は、1ページを参照してください。)



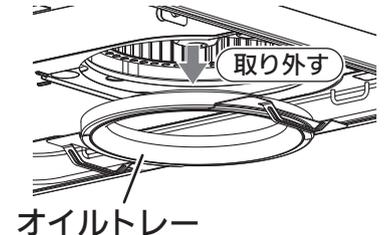
整流板のお手入れ

お手入れ方法

⚠注意

- ・レンジフード内側のお手入れは、オイルトレイを取り外してからふき取る

オイルトレイを取り付けたままお手入れすると、オイルトレイが外れて、油がたれるおそれやオイルトレイの落下により、キズや変形の原因になります。
(オイルトレイの取り外しかたは、19ページを参照してください。)

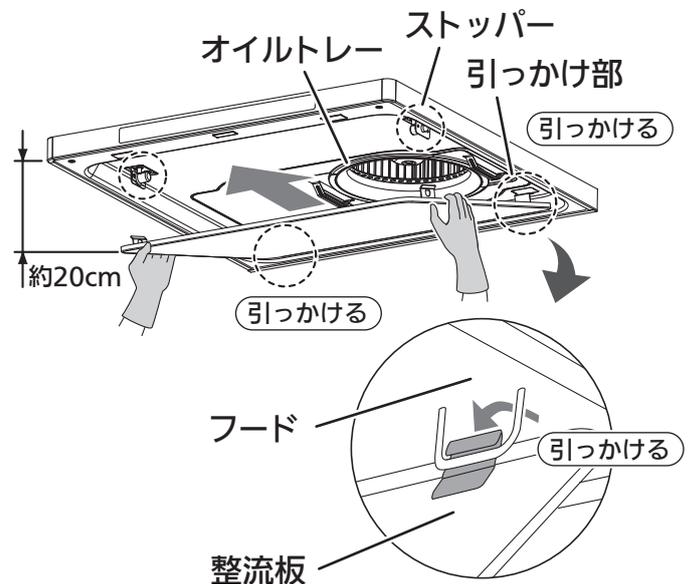


取り付けかた

1. 整流板を両手で支え、約20cm傾けた状態で、フードの引っ掛け部(奥2カ所)に整流板の引っ掛け部(奥2カ所)を手前に引いて、確実に引っかける。

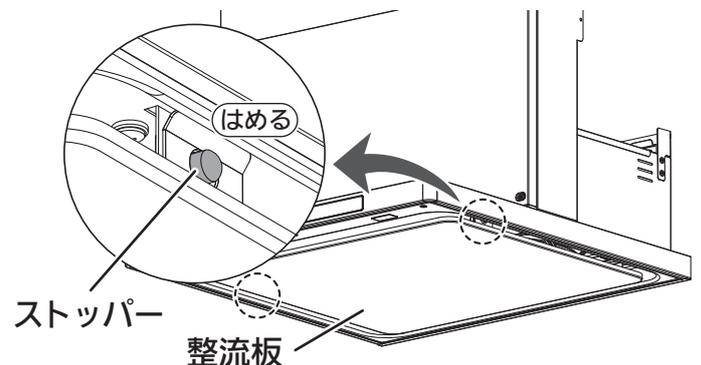
お願い

- ・整流板がオイルトレイに当たらないようにしてください。
※オイルトレイに当たると、オイルトレイが落下するおそれがあります。



2. 整流板の手前を上を持ち上げ、左右のストッパーにはまるまで押し込む。

整流板が正しくストッパーに取り付けられないと、自動停止機能により、運転できません。



3. 整流板を軽く手で上下に動かし、確実に取り付けられていることを確認する。

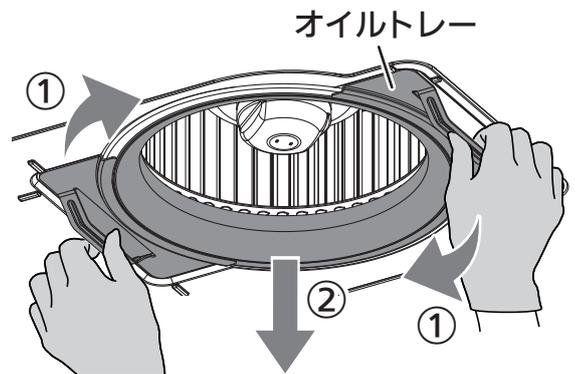
お手入れ④

オイルトレイ・ワンプッシュファンのお手入れ

お手入れのめやす：3ヶ月に1回程度

取り外しかた

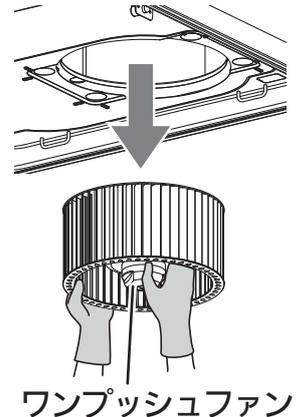
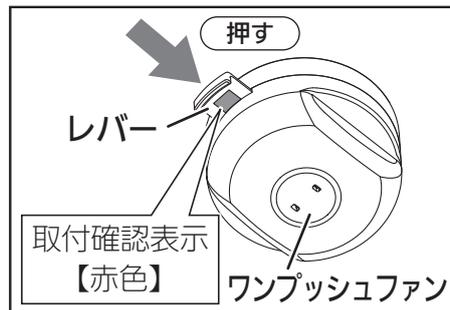
1. 整流板を取り外す。
(整流板の取り外しかたは、17ページを参照してください。)
2. 両手でオイルトレイの左右の取っ手を持ち、取り外す。
[取り外し手順]
①の方向に軽く回転させてから、②の方向に水平に取り外してください。
※オイルトレイはマグネットで固定されています。



お願い

- ・取り外しのときは、オイルトレイに油がたまっている場合があります。
※油がこぼれないように注意してください。

3. ワンプッシュファンの中心を持ち、レバーを押し、ワンプッシュファンを両手で支えて取り外す。
※必ずオイルトレイを外してからワンプッシュファンを外してください。
※レバーの取付確認表示【赤色】が隠れるまで押し込んでください。



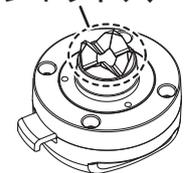
[レバーに油が固着して押し込めない場合]
ファンをおさえながら、ファン中心部を右方向に回して外すことができます。



お手入れ方法

- 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯(約40℃)に浸し、洗剤が残らないよう水洗いし、水気を取る。
- 水洗い後ワンプッシュファンのモーター側のシャフトが入る穴に異物(残さい・米・ゴマ・ラップ・髪の毛など)が入っていないか確認する。
※異物がある場合は、水ですすいで取り除いてください。

シャフト穴



ワンプッシュファン裏面

お願い

- ・ファンを強く押さえたり、ぶつかけたり、落として変形させないでください。
異音や振動の原因になります。
- ・ファンの回転バランスをとるために balancer (重り) が付いている場合がありますが、絶対に取り外さないでください。
取り外すとバランスがくずれ、吸い込みが悪くなったり、異音、故障の原因になります。

balancer



ワンプッシュファン・オイルトレイのお手入れ

取り付けかた

1. 取り付ける前に、ワンプッシュファンのレバーの取付確認表示【赤色】が隠れていることを確認する。
表示【赤色】が見えている場合は、隠れるまで押し込む。

⚠注意

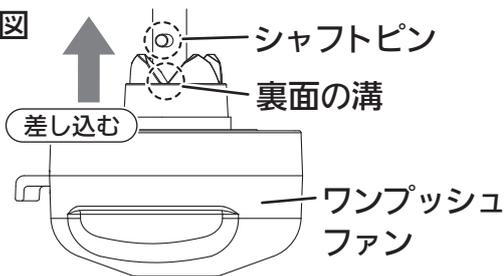
- ・ワンプッシュファン内部の異物を取り除く
異物がある場合は、差し込み不足となり、落下の原因になります。水ですすいで取り除いてください。

2. ワンプッシュファンに手を添え、中心部分を持ち、ワンプッシュファン裏面の溝をモーター側のシャフトピンに合わせて、ワンプッシュファンをカチッと音がするまで差し込む。
※レバーの取付確認表示【赤色】が見えていることを確認してください。

○取り付け時のポイント

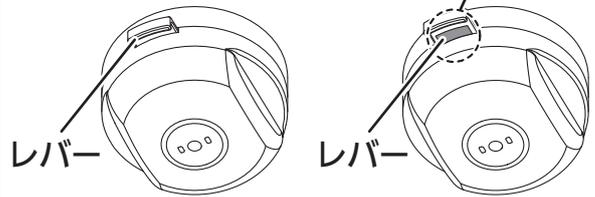
ワンプッシュファン裏面の溝とシャフトピンの向きを合わせて差し込む。

横から見た図

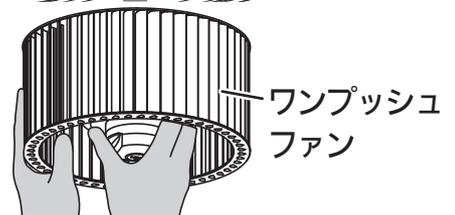
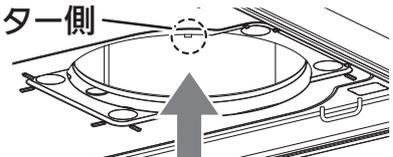


ワンプッシュファン取り付け時の確認

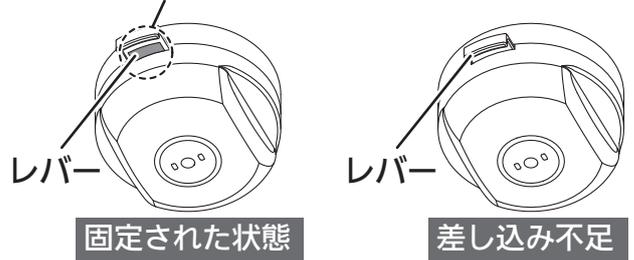
- 取付確認表示【赤色】が出ていない
× 取付確認表示【赤色】が見える



モーター側



- 取付確認表示【赤色】が見える
× 取付確認表示【赤色】が出ていない

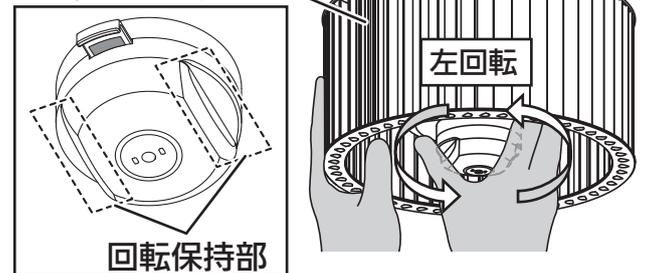


3. ワンプッシュファンを支えたまま、回転保持部をつかんで、左回転(右図参照)で軽く止まるまで締め付ける。

- ・固定が不十分の場合、風量運転の起動時に異音が発生したり、機器の振動やワンプッシュファンの落下の原因になります。

※ただし、締め付けすぎるとワンプッシュファンのレバーを押せなくなり、ワンプッシュファンを取り外せなくなります。
その場合は、少し右回転させてゆるめてください。

ワンプッシュファン



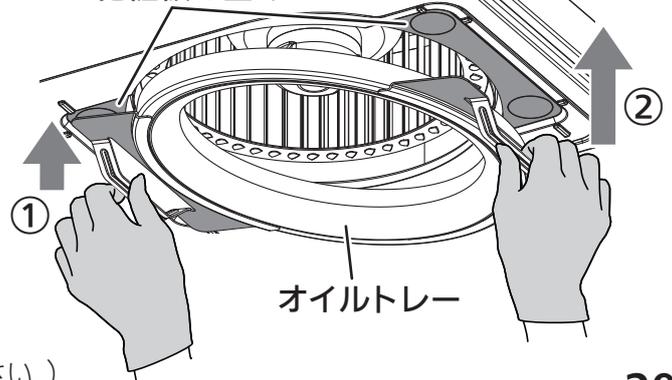
4. 両手でオイルトレイの左右の取っ手を持ち、化粧板の凹みに合わせて取り付ける。

[取り付け手順]

- ①オイルトレイの片側を化粧板の凹みに合わせてから、
- ②もう片側を化粧板の凹みに合わせて、取り付けてください。

※凹みの段差に乗り上げないように注意してください。落下の原因になります。

化粧板の凹み



5. 整流板を取り付ける。
(整流板の取り付けかたは、18ページを参照してください。)

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう1度お調べください。

処置をしても異常がある場合は使用を中止して、販売店または、弊社窓口にご連絡してください。

症状	考えられる原因	処置方法	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを押しても電源(操作部のランプ)が入らない ●ロックが設定できない ●ファンが回らない ●運転しない 	<ul style="list-style-type: none"> ○整流板が正しく取り付けしていない ○機器用の屋内ブレーカーが「切」になっている ○【ロック】設定状態になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●整流板を正しく取り付けてください ●機器用の屋内のブレーカーを「入」にしてください ●【ロック】設定を解除してください 	<p>18</p> <p>—</p> <p>15</p>
<p>換気連動システム対応タイプ (NFG6S22M、NFG7S22M、NFG9S22Mのみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●換気連動しない調理機器を「点火(加熱)・消火(切)」してもレンジフードが動作しない 	<ul style="list-style-type: none"> ○調理機器の電池が消耗している ○調理機器の電池の向きが間違っている ○調理機器の赤外線発信部・レンジフードの赤外線受信部が油で汚れている ○ロック状態になっている ○黒い服を着て操作すると動作しないことがある ○テレビやエアコンなどのリモコンを操作しているときは、動作しないことがある ○調理機器側の異常 	<ul style="list-style-type: none"> ●調理機器の電池を交換してください ●調理機器の電池を正しく入れてください ●調理機器の赤外線発信部・レンジフードの赤外線受信部をお手入れしてください ●【ロック】設定を解除してください ●調理機器側の取扱説明書を確認してください 	<p>—</p> <p>—</p> <p>16</p> <p>15</p> <p>—</p> <p>—</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●LED照明がつかない 	<ul style="list-style-type: none"> ○LED照明が切れている ○機器用の屋内ブレーカーが「切」になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご自身で交換できません。部品交換は販売店または、弊社窓口にご依頼してください ●機器用の屋内のブレーカーを「入」にしてください 	<p>—</p> <p>—</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●ワンプッシュファンが外れない 	<ul style="list-style-type: none"> ○レバーを取付確認表示【赤色】が隠れるまで押し込めていない ○油やほこりなどでかたまっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●レバーの取付確認表示【赤色】が隠れるところまで、レバーを押し込んでください ●レバーを押し込めない場合は、ファンをおさえながらファン中心部を右方向に回して外してください 	<p>19</p> <p>19</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●ワンプッシュファンが取り付けできない 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワンプッシュファンの裏面の溝とモーターのシャフトピンとの向きが合っていない ○ワンプッシュファンのシャフトが入る穴に異物が詰まっている ○レバーを取付確認表示【赤色】が隠れるまで押し込まれていない 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワンプッシュファン裏面の溝とシャフトピンの向きを合わせてファンを差し込んでください ●ワンプッシュファンのシャフトが入る穴に水を入れて十分すすいでください ●ワンプッシュファンを水に入れた容器に浸してすすいでください ●レバーの取付確認表示【赤色】が隠れるまで、レバーを押し込んでください 	<p>20</p> <p>19</p> <p>19</p> <p>20</p>

症 状	考えられる原因	処置方法	参照 ページ
<p>●ワンプッシュファンの取り付け時にワンプッシュファンの取付確認表示【赤色】が見えない</p>	<p>○レバーが戻ってこない</p> <p>○取付確認表示が汚れて【赤色】が見えない</p>	<p>●ワンプッシュファン取り付け時にワンプッシュファンを奥まで押し込んでください</p> <p>●ワンプッシュファンが取り付けいた状態で、レバーの取付確認表示【赤色】部の汚れをふき取ってください</p>  <p>取付確認表示部</p>	<p>20</p> <p>—</p>
<p>●オイルトレイに油がたまらない</p>	<p>○整流板や本体に油がついている</p> <p>○油料理の頻度や気候により、油のたまり具合が異なる</p>	<p>●整流板や本体についた油は、その都度お手入れしてください</p> <p>●オイルトレイに油がたまってから捨ててください</p>	<p>16~17</p> <p>19</p>
<p>●異音がする</p>	<p>○オイルトレイの取り付けが不十分</p> <p>○ワンプッシュファンの取り付けが不十分</p> <p>○外からの給気が十分でない</p>	<p>●オイルトレイを正しく取り付けてください</p> <p>●ワンプッシュファンを正しく取り付けてください</p> <p>●窓・給気口を開け、十分な給気を確保してください</p>	<p>20</p> <p>20</p> <p>—</p>
<p>●吸い込みが悪い</p>	<p>○外からの給気が十分でない</p> <p>○エアコンや扇風機などの風で煙が横にもれる</p> <p>○屋外のベントキャップの防鳥網（防虫網）が目詰まりしている</p> <p>○屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない</p>  <p>防鳥網（防虫網）</p> <p>防火ダンパー</p>	<p>●窓・給気口を開け、十分な給気を確保してください</p> <p>●エアコンや扇風機などの風が当たらないようにしてください</p>	<p>—</p> <p>—</p>
<p>●取り替え前の機種と比べ、吸い込みが弱く感じる</p>	<p>○取り替え前の機種や設置環境により、吸い込みかたや風量が異なる</p>	<p>●故障ではありません</p>	<p>—</p>

仕様/アフターサービス

仕様

電圧 (V)	周波数 (Hz)	風量切替	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)		騒音 (dB)	質量 (kg)
				0Pa時	100Pa時		
100	50	強	73	510	420	45	60cm幅：15.5 75cm幅：17 90cm幅：18 (付属品を除く)
		中	43	270	—	30	
		弱	28	190	—	23	
		常時換気	21	130	—	20	
	60	強	85	490	420	44	
		中	47	240	—	29	
		弱	30	180	—	22	
		常時換気	22	120	—	19	

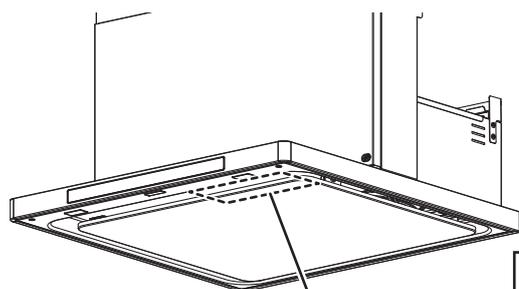
- ・消費電力、風量、騒音の測定は JIS C 9603 による。
- ・LED照明の消費電力：5W
- ・騒音値、風量は実際の使用条件で変化しますので、ご了承ください。
- ・レンジフードは使用していないときでも約1Wの電力を消費しています。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- ・修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(21～22ページ参照)をご確認ください。
- それでも不都合やご不明な点がある場合は、ご自身で修理せず販売店または、弊社窓口にお問い合わせください。なお、連絡されるときは右記のことをお知らせください。

1. 品名：スリム型レンジフード
2. 品名コード：(例)NFG6S21MSI
3. 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
4. ご住所・お名前・電話番号・道順(できるだけ詳しく)



品名コード位置
(フード内右側)

NFG○○○○○○○○

2020年製

製造番号 20.08-○○○○○○

製造年月・製造No
(図は2020年8月生産の例)

<修理料金のしくみ>

- 修理料金は①技術料 + ②部品代 + ③出張料などで構成されています。
- ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

保証書

取扱説明書の26ページが保証書になっています。

- ・保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- ・無料修理期間経過後の修理については、販売店または、弊社窓口にお問い合わせください。修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

補修用性能部品の保有期間

- ・この製品の補修用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

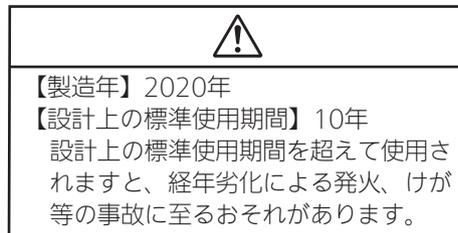
長期使用製品安全表示制度について

長期使用製品安全表示制度とは、長期間使用されることが多いために、経年劣化による重大事故が一定程度発生している製品について、経年劣化によるリスクの注意喚起を行う表示を義務付ける制度です。

● 本体への表示内容について ●

経年劣化により事故発生の危険度が高くなることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の内容を本体に表示しています。

※表示シールの【製造年】の年数については、随時更新されます。



● 設計上の標準使用期間について ●

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しております。

設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです。「無料修理保証期間」とは異なるので注意してください。

(無料修理保証期間は保証書を参照願います)

<設計上の標準使用期間の算定の根拠>

本製品の設計上の標準使用期間は、次のように設定しています。

- 1) 始期・・・製造年
- 2) 終期・・・日本電機工業会自主基準 HD-116-4に基づいて想定した以下の使用条件にて耐久試験などを行い、「経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないこと」を確認した時期

■使用条件

項目	条件
1. 温度・湿度	20℃・65%
2. 電源電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
3. 設置条件	標準設置
4. 負荷条件	定格負荷
5. 1年の使用時間	2,410時間/年
	※常時換気の場合は、8,760時間/年

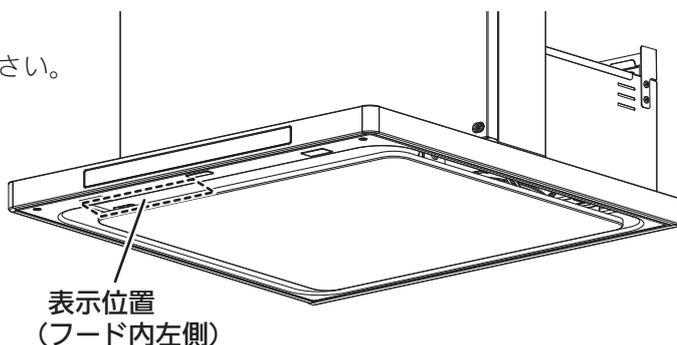
<ご注意ください>

使用頻度、使用環境、設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用など本来の目的以外の方法で使用された場合は、本体に記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火、ケガなどの事故に至るおそれがあります。

● 表示位置について ●

本体に表示しています。

右記の [] 部を確認してください。



memo

保証書

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

お客さま	ご芳名	様		品名 コード	NFG6S21MBA、NFG6S21MSI NFG7S21MBA、NFG7S21MSI NFG9S21MBA、NFG9S21MSI NFG6S22MBA、NFG6S22MSI NFG7S22MBA、NFG7S22MSI NFG9S22MBA、NFG9S22MSI
	ご住所				
販売店	店名	扱者印			
	住所				
	電話番号				
お買い上げ日	年	月	日		

〈保証対象部分・保証期間〉

1. 保証対象部分：機器本体
2. 保証期間：お買い上げ日より1年間

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、弊社が無料修理致します。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口へご連絡の上、修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - (3) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、メッキの軽微な傷、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - (4) 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - (5) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - (6) 取付設置説明書及び取扱説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - (7) 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - (8) 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - (9) 消耗部品の取り替え及び保守などの費用。
 - (10) 本書のご提示がない場合。
 - (11) 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **株式会社ノーリツ** 神戸市中央区江戸町 93 番地

■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
2. 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書のアフターサービスに関する項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

<p>愛情点検</p>	<p>長年ご使用のレンジフードの点検を！</p>		
	<p>こんな 症状は ありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押しても回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。 ・運転中に異音がしたり振動がある。 ・異臭がする。 ・その他、異常を感じる。 	<p>ご使用中</p> <p>事故防止のため、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>

<p>修理・点検・商品についてのお問い合わせは・・・</p>	<p>株式会社ノーリツ 通話料金無料 0120-911-026 コンタクトセンター 携帯電話からのお問い合わせは・・・ 0570-064-910 (通話料がかかります)</p>
--------------------------------	---

お問い合わせについて ■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直してください。 ■お問い合わせの内容確認と正確な対応のため、録音させていただく場合がございます。 ■正確な対応のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。